

令和6年度 第4回全体庁議（8月2日開催）

区分	審議・報告	案件名 (担当部)	(2) 第4期十勝定住自立圏共生ビジョン（骨子案）について [政策推進部]
----	-------	--------------	--

■ 提案・報告の趣旨

現共生ビジョン(令和2年度～令和6年度)は今年度が最終年度であり、次期共生ビジョンの策定に向けて、これまでの取り組みの主な成果や課題、新たな取り組みについて検討・協議を行い、骨子を整理したことから、同内容を令和6年8月23日の総務委員会にて報告を行うもの。

■ 提案・報告の主な内容(概要)

○骨子は、市町村長意見交換会や共生ビジョン懇談会での意見等を踏まえて整理したもの。
○次期共生ビジョンの全体構成は、現共生ビジョンと同様、4章構成を予定しており、第1章から第3章までの総論部分と、第4章の具体的な取り組みである各論を記載する。
○今後、原案を確定した後、パブリックコメントを経て最終案をとりまとめる。現在の協定書の内容に変更を要する場合は、協定変更の議会議決が必要となるため、3月定例会で協定変更の議案を提出予定である。

<骨子の内容>

第1章 定住自立圏共生ビジョンの策定にあたって

定住自立圏の概要とこれまでの取組について、現ビジョンの取組経過を追加し、ビジョンの期間は令和7～令和11年度とする。

第2章 圏域の概況

数値等の時点更新に加え、人口減少の加速化等を踏まえ、記述を整理する。

第3章 定住自立圏の形成により目指す圏域の将来像

人口減少やデジタル化の加速などについて追記するほか、現ビジョンの成果を総括的に記述する。

第4章 協定に基づき推進する具体的取組

取組項目「広域観光の推進」に「訪日外国人旅行者の誘客推進」、取組項目「鳥獣害防止対策の推進」に「鳥獣被害対策実施隊の体制等の検討」を具体の取り組みとして追加するほか、「地域医療体制の充実」と「地球温暖化防止に向けた低炭素社会の構築」の取組項目の内容を見直す。また、「除雪体制に係る作業部会」を創設する。

■ 今後のスケジュール

- ・ 令和6年8月23日 総務委員会へ骨子案を報告
- ・ 令和6年11月 総務委員会へ原案を報告
- ・ 令和6年12月 パブリックコメントを実施
- ・ 令和7年2月 総務委員会へパブリックコメント結果・最終案を報告

■ 審議結果

- ・ 同内容で、8月23日総務委員会へ報告することで了承された。

■ その他、指摘事項等

- ・ 特になし